

EARTH MAN  
SERIES

ELECTRIC ORBITAL JIG-SAW



# オービタルジグソー ダイヤル式無段変速 EJS-20

**取扱説明書** ご使用前に必ずお読みいただき、お手元に大切に保管して下さい。

## 本体各部の名称とセット内容

ストローク(スピード)調整ダイヤル

スイッチ固定ボタン

スイッチ

ジグソーブレード(黄)  
木工用×1

ジグソーブレード(赤)  
鉄工用×1

ジグソーブレード(青)  
プラスチック用×1

六角棒レンチ×1

※本体後部に  
収納されています。

プラグ

ベース

オービタルスイッチ

エア吹出口

## 仕様

- 電 圧…AC100V 50/60Hz
- 電 流…2.0A
- 消費電力…180W
- ストローク数…3,000回/分
- ストローク…18mm
- 傾斜角度…左右0~45°
- 質量(本体重量)…約1.6kg
- コードの長さ…約1.8m
- 定格時間…30分

## 能力

最大切断能力(垂直時)…木 工/50mm  
軟鉄板/3mm  
アルミ板/6mm

## 用途

木材、合成樹脂板、軟鉄板等の切断に。

## 安全にお使いいただくために

- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなた自身や周囲に及ぶ可能性のある危険を防止するために守っていただくものです。

また、注意事項は危害や損害の大きさと重大性の程度を明示するために

**△ 警告（人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容）**

**△ 注意（人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容）**

の2種類に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使い下さい。

## ⚠ 警 告

- 電源は必ず100Vを使用して下さい。間違えて200V電源に接続した場合、モーターの回転が異常に高速となり、機械が破損する恐れがあり大変危険です。
- プラグを電源に差し込む時は、必ずスイッチが入っていないことを確認して下さい。また、電源が入った状態でスイッチに指を掛けて運ばないで下さい。
- 使用前に保護カバーや可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異状がないか、**正常に運転するか十分に確認してから使用して下さい。**
- 作業時には**保護メガネ**を使用して下さい。また粉じんの多い作業では**防じんマスク**を使用して下さい。  
手袋や袖口の開いた服、ネクタイ、ネックレス等の装身具は巻き込まれる恐れがあり危険です。
- ガソリン・ガス・塗料・接着剤などの**引火・爆発の恐れがある場所では使用しないで下さい。**
- 雨や湿気をさけてご使用下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 関係者以外は作業に近づけないで下さい。また使用後は、**幼児の手の届かない所に保管して下さい。**
- 本体は確実に保持してお使い下さい。
- 運転中はブレードや切粉の排出部に手や身体を近づけないで下さい。大変危険です。
- 運転させたまま床などに放置しないで下さい。
- 電動工具を使用中、身体をアースされているものに触れないようにして下さい。
- 指定の先端工具以外のものは取り付けないで下さい。また取扱説明書に従い確実に取り付けられているか確認の上ご使用下さい。
- 取扱説明書に記した**能力を超えた苛酷な作業**はしないで下さい。無理な作業は製品の損傷を招くばかりでなく危険です。また指定された用途以外には使用しないで下さい。
- あまりに小さなものの切断は危険ですのでおやめ下さい。また、加工するものは、クランプやバイスなどでしっかり固定して作業して下さい。
- 作業中、埋設物（電線管・水道管・ガス管）の接触による感電・水漏れ・ガス漏れの恐れがありますので、**埋設物が無い事をご確認の上、作業をして下さい。**
- 足場の不安定な所や無理な姿勢での作業**は思わぬ事故につながる恐れがあり**危険**です。また高所での作業の際は下に人がいないか注意し、工具の落下などが無いよう十分気を付けて下さい。
- 異常時は直ちに作業を中止して下さい。また絶対に自分で修理や分解をしないで下さい。
- 先端工具を交換する場合／使用しない場合／作動すると危険な場合はプラグを電源から抜いて下さい。
- コードを持って運んだり、コードをつかんで電源からプラグを引き抜くことはおやめ下さい。**必ず差し込みプラグを持って抜いて下さい。**また濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。また確実に取り付けられているか確認の上ご使用下さい。

## ⚠ 注 意

- 安全な作業のために作業場はいつもきれいに**整理整頓**し、**十分な照明**を用意して下さい。
- 本体が変形、破損する恐れがありますので直射日光のあたる所、温度が急変する所、雨・水等のかかりやすい所は避け、風通しの良い所に保管して下さい。
- 誤って落としたり、ぶつけた時は、損傷、変形が無い事を確認して下さい。
- 都合により延長コードを使用する場合は、十分な太さのコードでできるだけ短く、目安として本体のコードと同じ被覆を施したものを使用して下さい。
- 機体の風窓はモーターを冷やすために必要です。埃が飛ぶからといって**風窓をふさがないで下さい**。ふさぐとモーターの温度が上昇し、焼損の原因となります。
- 作業直後の加工物、ブレードは大変熱くなっています。やけどの恐れがありますので、**冷えるまで手、肌を触れないで下さい**。
- 法令及び各都道府県などの条令で定められた騒音防止制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用して下さい。
- 本機はDIY商品として開発されています。一般家庭用として使用して下さい。

## 二重絶縁とは

電気回路と使用者の間を二重に絶縁した構造の事を言います。そのため感電に対して安全性が高くなっており、アースを取る必要がありません。

## 使用方法

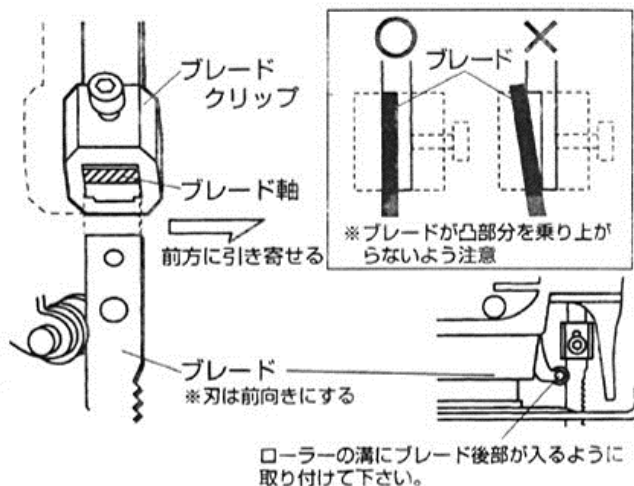
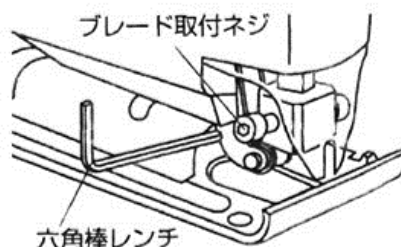
### ブレードの取付け方法

- ※ブレードの交換は必ずプラグを電源から抜いて下さい。
- ※ブレードの交換時は取り付け面の切粉等を拭き取って下さい。切粉等が原因でブレードの締め付けが不完全になる場合があります。

- 1 付属の六角棒レンチでブレード取付ネジをゆるめます。
- 2 ブレード軸、ブレードクリップを前方に引き寄せ、取り付けるブレードをブレードクリップとブレード軸の間に刃が前向きになるようにし凸部分に当たるまで差し込んで下さい。その時ブレードが凸部分を乗り越えないよう注意し、ブレード取付ネジを確実に締めて下さい。

- ※ブレード取付ネジの締め過ぎにご注意下さい。ブレードクリップが破損する恐れがあります。
- ※ブレード軸、ブレードクリップを前方に引き寄せても、ローラーがあたる為取り付けにくい場合は、オービタルスイッチを「2」にしてください。

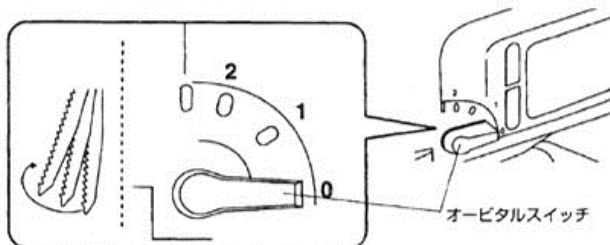
- ※ローラー部には、ときどき潤滑油をさして下さい。
- ※ブレードを取り外す場合は逆の手順で外して下さい。



### オービタル機構

オービタルスイッチにより、オービタル機構が働きます（しゃくり運動）。

0. ストレート運動（ピストン運動）
1. オービタル運動 弱
2. オービタル運動 強



### オービタルスイッチと用途選択の目安

| オービタルスイッチ | 用 途                          |
|-----------|------------------------------|
| 0         | 軟鉄板・アルミ板・プラスチック・木材・合板のきれいな切断 |
| 1         | アルミ板・木材・合板の切断                |
| 2         | 木材・合板の高速切断                   |

※上記に示したものは、あくまで目安です。加工物により、動かなくなる場合があります。オービタルスイッチを調整して使用して下さい。

⚠ オービタル運動はストレート運動より振動が大きいので本体の保持、加工材の固定は、特に注意して行って下さい。又、加工物により、動かなくなる場合があります。オービタルスイッチを「2」→「1」→「0」と調整して使用して下さい。

⚠ 軟鉄板・プラスチックの切断、又曲線切りには、オービタル機能は使用しないで下さい。

## ストロークの調整（無段変速）

ストローク調整ダイヤルで、ストローク数、（スピード）回転数を調整して下さい。遅い回転は切断の位置決めに役立ちます。

※低速での連続作業はモーターに負担がかかり故障の原因になります。

※調整したストローク数（スピード）で加工物が切断できない（ブレードが止まる）場合は、ストローク数（スピード）を調整し直して下さい。

## スイッチ・スイッチ固定ボタン

### 〈スイッチ〉

スイッチを引くと、ストローク調整ダイヤル、オービタルスイッチで設定したように作動します。

### 〈スイッチ固定ボタン〉

スイッチを引いた状態のまま固定させます。

①スイッチを押したまま

②スイッチ固定ボタンを押します。

再度スイッチを引くと固定ボタンは、解除になります。

※作動している状態のまま、床などに放置しないで下さい。大変危険です。スイッチ固定ボタンは、必要以外の時は必ず解除して下さい。またプラグを電源に差す前にスイッチ固定ボタンが解除になっているか必ず確認して下さい。

## 切断方法

※ベースを加工材から浮かして使用したり、急激にブレードをひねるような無理な切断はしないで下さい。

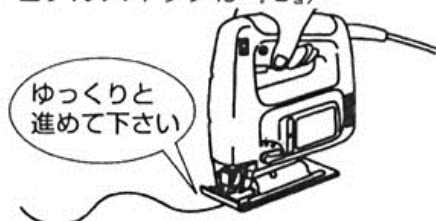
※加工材、切断条件に適したブレードを使用し、スピードを調整して下さい。一般に、木材等柔らかい材質や直線切りは高速、樹脂・金属や曲線切りには中・低速が適しています。

### 〈曲線切り〉

小さな円弧や複雑な形状に切断する場合、送り速度またストローク数を遅くすることにより加工しやすくなります。

※オービタル機能は使用しないで下さい。

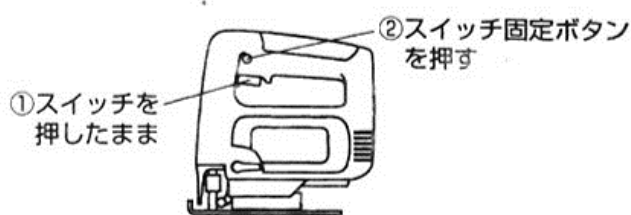
〈オービタルスイッチは「0」〉



### ストロークと材料選択の目安

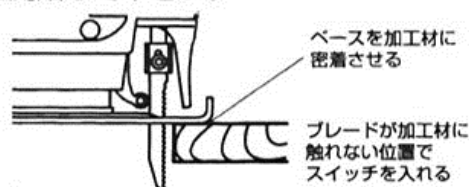
| ストローク |   |   |            |   |   |     |
|-------|---|---|------------|---|---|-----|
| 1     | 2 | 3 | 4          | 5 | 6 | MAX |
|       |   |   | ← 木材 →     |   |   |     |
|       |   |   | ← アルミ →    |   |   |     |
|       |   |   | ← 軟鉄板 →    |   |   |     |
|       |   |   | ← プラスチック → |   |   |     |

※左記に示したものは、あくまで目安です。加工物により、動かない場合があります。ストロークを調整して使用して下さい。



ベースを加工材に密着させ、ブレードが加工材に触れない位置で切断線に合わせ本体を垂直に保持します。

スイッチを入れ、ブレードが動いている状態にしてから切断を開始して下さい。



### 〈金属の切断〉

金属の切断時にはブレード及び切断部に切削油、ミシン油等を塗って下さい。

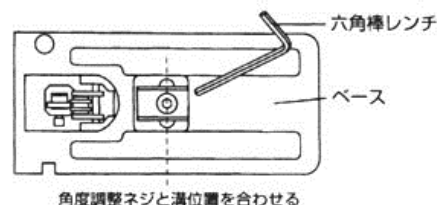


※切削油を塗る時は、必ずプラグを電源から抜いて下さい。

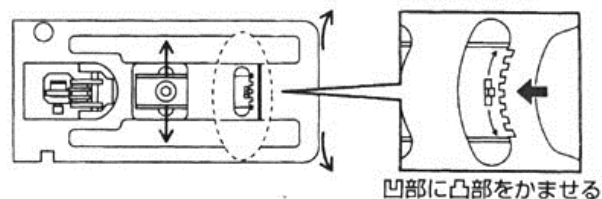
## 〈角度切り〉

※ベースを傾斜させる時は必ずプラグを電源から抜いて下さい。

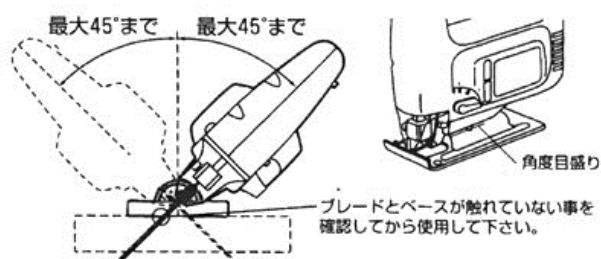
- 1 本体底部（ベース裏側）にある角度調整ネジを付属の六角棒レンチでゆるめ、ベースをスライドさせ角度調整ネジの位置と傾斜用の溝位置を合わせて下さい。



- 2 左右どちらかの傾斜用の溝に角度調整ネジをスライドして角度目盛りを参考に角度を決め、角度目盛り後ろの凹部に本体の凸部をかませ、角度調整ネジを確実に締めて下さい。

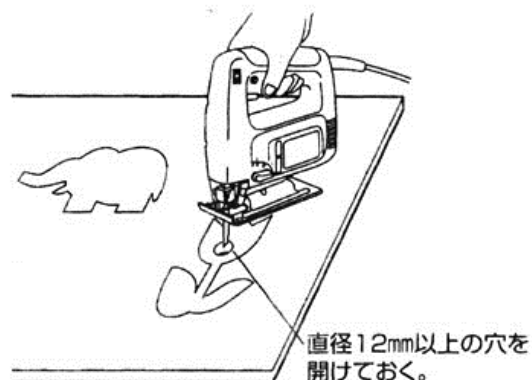


- 3 角度は最大45°まで調整できます。使用前にブレードとベースが触れていない事を確認してから使用して下さい。触れている場合はもう一度角度を調整して下さい。  
※角度目盛りやベースの凹、本体の凸部はあくまで参考角度です。

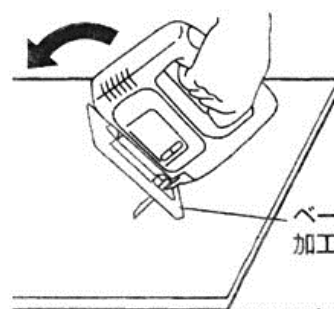


## 〈切り抜き切断〉

切断を始める場所が加工材の中央部などの切り抜き切断では、あらかじめ直径12mm以上の穴をドリル等で開けその穴にブレードを差し込んでから切断を開始して下さい。



木材が薄い場合はベースの先端を加工材に当て、スイッチを入れブレードを加工材に近づけゆっくり矢印の方向に本体を起こすような感じで切り口を作ることできます



※オービタル機能は使用しないで下さい。

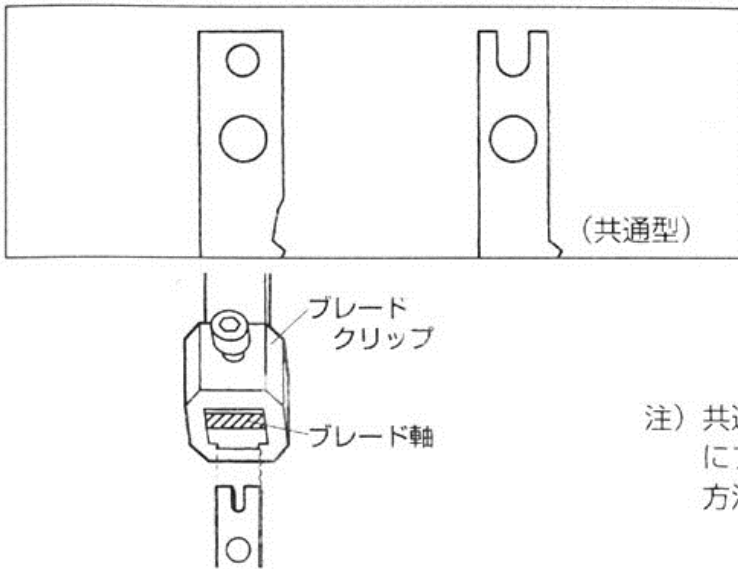
〈オービタルスイッチは『O』〉

※急激に切り込むと、ブレード折損の原因になります。

本体が完全に起き上がった状態になったら切り抜き作業を開始して下さい。

## 交換用ブレードについて

※ブレードの交換は必ずプラグを電源から抜いて下さい。



●交換用ブレードは、左図形状のもので市販されているジグソー替刃および共通型をお使い下さい。

●加工材・切断条件に適したブレードを使用して下さい。

注) 共通型を使用する場合は、ブレードクリップの凹部にブレードをはめ込むようにし、ブレードの取付け方法 (3ページ) を参考に取付けて下さい。

## 保守・点検

- 摩耗したブレードを使用すると能率が悪く、またモーターにも負荷がかかります。早めに交換して下さい。ブレードは、加工材・切断条件に適したものを使用して下さい。
- 本機にはカーボンブラシを使用していますが、カーボンブラシは消耗品です。モーターの回転に違和感がありましたら交換が必要な場合があるのでお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡下さい。
- 本体は常に清潔に保管して下さい。定期的に点検清掃をすることが安全・長寿命の基本です。
- メンテナンスの際、本体は水で洗わず乾いた布でふくようにして下さい。濡れた布、ベンジン、シンナーなどは使わないで下さい。
- 故障の際には、必ず修理に出すようにして下さい。

# 保証書

※保証期間内において取扱説明書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本保証書により、  
無償で修理致します。  
(本保証書はお買い上げ商品にのみの適用ですので、一切の工事費用は適用外となります。)

|             |                                                             |      |              |
|-------------|-------------------------------------------------------------|------|--------------|
| JANコード      | 4907052 379633                                              | 保証期間 | お買い上げ日より 6ヶ月 |
| お買い上げ日      | 年 月 日                                                       |      |              |
| 販<br>売<br>店 | <p>※販売店名・お買い上げ年月日の証明できるものがない場合、無効となりますので<br/>必ずご確認ください。</p> |      |              |
|             |                                                             |      |              |

※保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参の上、お買い上げの  
販売店にご依頼ください。

保証期間内でも次の場合には有料となります。

- (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外(例：業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。  
家庭用商用電源以外での本体・併設設備の故障及び損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合・あるいは字を書き替えられ  
た場合・個人販売など販売店名が不明な場合。

※ジグソーブレード・カーボンブラシは消耗品ですので保証期間内であっても有料となります。

発売元  株式会社 高儀

お客様  
相談窓口

技術的・専門的情報のお問い合わせは…

TEL 0258-66-1233 〒954-0111 新潟県見附市今町5-408

受付け時間 AM9:00~PM5:00 (土日祭日および当社の休日を除く)

## ■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供の為、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残す  
ことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行う為に必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合  
を除き、第三者に提供しません。

| 型 式    | 品 名                   |
|--------|-----------------------|
| EJS-20 | EM オービタルジグソーダイヤル式無段変速 |

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、  
あらかじめご了承ください。

2007-5A